

平成20年度 決算認定

一般会計

86億円の使い道は!?



みんなの 便利 運んでいます。二〇二〇 快走!!

決算特別委員会を、11月6日から11月25日までの5日間開催し、平成20年度一般会計ほか各特別会計の歳入歳出について審査を行い、決算認定について採決を行った結果、全員一致で認定いたしました。



暑さも緩和 葉っぱのクーラー

平成20年度特徴的事業は？

総務費

- * 電話交換機デジタル更新工事
(庁舎・アナログからデジタルへ)
- * コミュニティバス運行事業

民生費

- * 一時保育事業

衛生費

- * 緑のカーテン事業

農林水産業費

- * まさき農園開設事業

土木費

- * 松前公園多目的広場防球ネット設置事業

教育費

- * 教職員パソコン導入事業
- * 放課後子ども教室推進事業

決算規模 * 一般会計以外は歳出
()内は平成19年度

一般会計

歳入決算額:	94億9,186万円 (89億5,133万円)
歳出決算額:	85億9,970万円 (84億1,988万円)
歳入歳出差引額:	8億9,215万円 (5億3,145万円)
翌年度繰越財源:	6億488万円 (1億5,647万円)
実質収支額:	2億8,726万円 (3億7,497万円)

国民健康保険特別会計

31億9,378万円 (32億3,800万円)

老人保健特別会計

3億4,710万円 (30億6,234万円)

公共下水道事業特別会計

10億6,184万円 (10億7,834万円)

介護保険特別会計

21億3,973万円 (20億9,867万円)

後期高齢者医療保険特別会計

2億8,556万円 (0万円)

水道事業会計

収益的収入:	3億5,900万円 (3億4,381万円)
収益的支出:	3億5,166万円 (3億4,113万円)